

江北町

議会だより

令和7年
3月定例会
令和7(2025)年
5月1日発行
.....

No. 174

CONTENTS

- 令和7年度当初予算・概要説明
- 一般質問（9人）
- 各常任委員会Q&A／条例改正
- 義務教育学校に関する特別委員会
- 編集後記

編集・発行／佐賀県江北町議会広報特別委員会

引退競走馬支援推進デー『UMA CONNECTION』が開催され、射手をCLUB RIO代表の永松良太さんが務められ流鏝馬が奉納されました。江北町内で勇壮で迫力のある流鏝馬が行われたのは155年ぶりだそうです。

引退競走馬のセカンドライフについて、まずは知ることから始めていきたいですね。

一般会計及び特別会計歳入歳出予算審議

一般会計・歳入

(単位：千円)

	款	金額	%
1	町 税	1,096,595	14.7%
2	地 方 譲 与 税	39,062	0.5%
3	利 子 割 交 付 金	682	0.0%
4	配 当 割 交 付 金	4,327	0.1%
5	株式等譲渡所得割交付金	4,256	0.1%
6	法 人 事 業 税 交 付 金	17,667	0.2%
7	地 方 消 費 税 交 付 金	229,354	3.1%
8	ゴルフ場利用税交付金	17,413	0.2%
9	環 境 性 能 割 交 付 金	3,792	0.1%
10	地 方 特 例 交 付 金	11,236	0.2%
11	地 方 交 付 税	2,055,000	27.6%
12	交通安全対策特別交付金	899	0.0%
13	分 担 金 及 び 負 担 金	22,408	0.3%
14	使 用 料 及 び 手 数 料	67,861	0.9%
15	国 庫 支 出 金	839,075	11.3%
16	県 支 出 金	571,420	7.7%
17	財 産 収 入	35,675	0.5%
18	寄 附 金	1,200,005	16.1%
19	繰 入 金	606,896	8.1%
20	繰 越 金	1,000	0.0%
21	諸 収 入	263,477	3.5%
22	町 債	362,900	4.9%
	歳 入 合 計	7,451,000	100%

一般会計・歳出

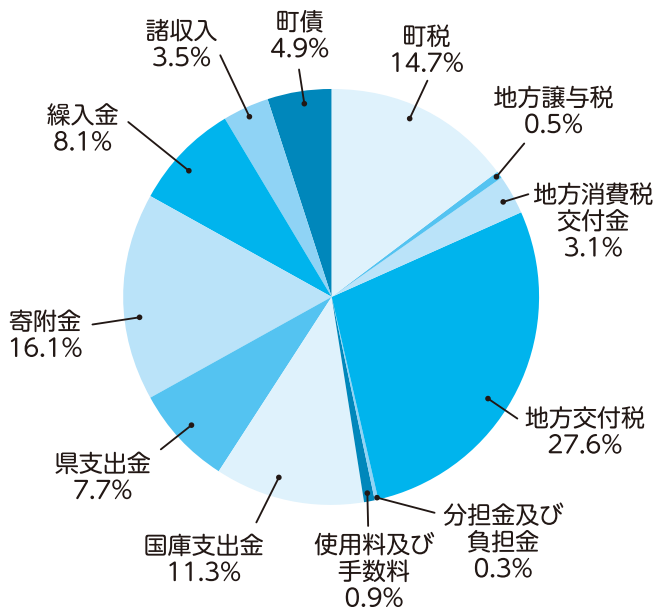
(単位：千円)

	款	金額	%
1	議 会 費	77,491	1.0%
2	総 務 費	1,886,461	25.3%
3	民 生 費	2,352,897	31.6%
4	衛 生 費	450,926	6.1%
5	労 働 費	5,000	0.1%
6	農 林 水 産 業 費	398,328	5.3%
7	商 工 費	49,991	0.7%
8	土 木 費	691,906	9.3%
9	消 防 費	474,808	6.4%
10	教 育 費	520,168	7.0%
11	災 害 復 旧 費	2	0.0%
12	公 債 費	524,164	7.0%
13	諸 支 出 金	8,858	0.1%
14	予 備 費	10,000	0.1%
	歳 出 合 計	7,451,000	100%

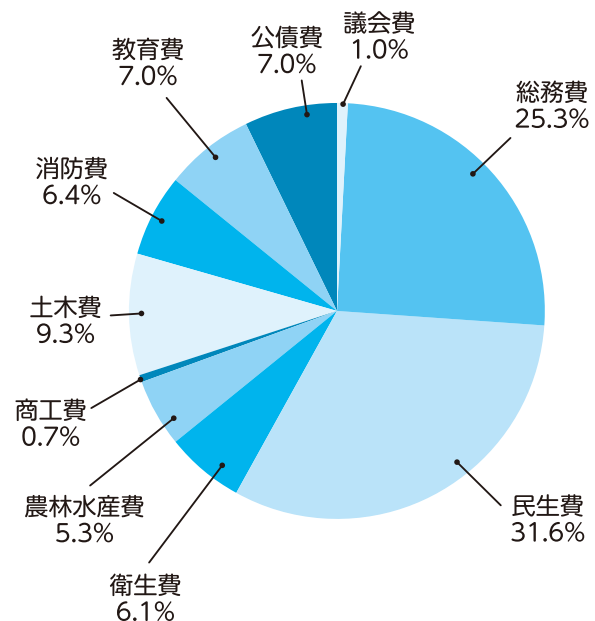
主要事業

1. 子どもの医療費等無償化事業 1億482万円
2. 新規就農関連事業 3,016万円
3. 農業基盤整備促進事業 2,267万円
4. 道路改良事業（町道東分～下惣線） 4,792万円
5. 指定避難所空調整備事業 2億1,723万円
6. 教育支援センター事業 660万円

一般会計・歳入



一般会計・歳出



特別委員会において審議の結果、
令和7年度当初予算額一般会計 74億5,100万円 を賛成多数で可決

子どもの医療費等無償化事業

1億482万円

医療費無償化・助成年齢拡充【子どもの医療】
医療費無償化【ひとり親家庭等医療費・重度心身障害者医療】

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、子どもの医療費は助成対象年齢を18歳年度末までに引き上げを行うとともに、自己負担額の無償化を行う。また、障がい者やひとり親の経済的負担軽減を行うため、併せてひとり親家庭、重度心身障害の自己負担額の無償化を行う。

新規就農関連事業

3,016万円

新規就農者育成総合対策事業補助金

次世代を担う農業者となることを志向する新規就農者に対し、就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入等の取組みを支援する。

新規就農支援事業（町単独事業）

江北町に住民登録され、次世代を担う農業者となる新規就農者に対し、家賃補助・経営補助を行うことにより、地域農業者の育成・確保を図る。

農業基盤整備促進事業

2,267万円

〈ハウス団地整備〉

中間管理事業を活用し施設園芸担い手農家へ集積し、高性能施設等の設置や先進技術の導入による高収益作物への転換を図るために整備を行う。

〈農地区画拡大補助金〉

農業用機械の大型化に伴い、農地の集積・集約を積極的に実施する必要がある、畦畔除去による田の区画拡大を実施することで、作業効率の向上及び省力化を図る。

〈自動操舵システム導入委託料〉

スマート農業の普及を進めており、田の区画拡大と併せ自動操舵システムの導入を推進し、作業の省力化を図る。

道路改良事業（町道東分～下惣線）

4,792万円

国道207号と合流する町道東分～下惣線の交差点は、朝夕は通勤車両により交通量が多く、さらに令和7年4月に物流拠点施設「ヤマト運輸株」の開業が予定されていることから、交通状況が変化し交通量の増加が見込まれるため、交通安全対策を図る。

指定避難所空調整備事業

2億1,723万円

近年の気候変動に伴い、熱中症のリスクが高くなっているため、指定避難所であるネイブルおよびさわやかスポーツセンターに空調設備を設置する。

教育支援センター事業

660万円

不登校の児童生徒の社会的自立に向けた支援を行うために設置。教育支援センターでは、教育支援員を配置し、学習や共働的な体験活動を通して、ひきこもりがちで学校に登校できない児童生徒を支援する。

田中 宏之 議員
たなか ひろゆき



町営タクシー開業に向け 準備はどこまで進んでいるのか

町長

住民代表、業界代表、国、県の機関、議会代表による「地域公共交通会議」を新年度に設置し議論したい

議員 町営タクシーは、昨年6月議会ですべて初めて発言があり、12月議会では高齢者の免許証返納後の移動手段として町営タクシーを実現するのが良いと発言。今年に入り2度も新聞に大きく記事が掲載され町民の皆さんの関心も高く、注目されている。来年4月の町営タクシー開業に向け準備はどこまで進んでいるのか。

町長 新年度に早速、地域公共交通会議を設置し、議論したい。メンバーは住民代表、業界代表、国、県の機関、議会代表とし、具体的なことを決めていきたい。

議員 車両台数、職員（運転手）はどのように考えているのか。

町長 具体的な台数は地域公共交通会議で決めていく。現状の自分のイメージで回答すると車両台数は3台、職員

は6人程必要だと思う。会計年度任用職員、個人への業務委託等組み合わせで検討したい。

議員 運行エリアと運行時間はどうか。

町長 基本的には町内一円、通院等で町外に行かれるときは近隣市町までの運行も考える。運行時間は基本、朝8時から夕方5時くらい。

議員 料金設定は。また、運行形態は登録制や予約制になるのか。

町長 町民の皆さんが利用しやすい料金設定にする。時間制か距離制か今後議論したい。運行形態は、予約制が効果的だと思う。



朝の循環バス車内の様子



町営タクシー（鳥取県江府町）

議員 事業開始後、路線バスや町内循環バスへの運行補助金はどうなるのか。特に循環バスは児童、生徒が通学に利用しているが。

町長 路線バス補助については他市町と協議していきたい。循環バスは、通学に支障が出ないよう対策し、スクールバス等も検討したい。

議員 町営タクシー事業は、既存事業者への民業圧迫も懸念されるのではないのか。

町長 町内で営業されている業者からお話を

伺った結果、民業圧迫にはあたらないと判断している。

議員 鳥取県の日野町、江府町、北海道の増毛町等が既に町営タクシー事業を実施されて

水田への暗渠排水補助事業の実施を

町長 耐用年数を経過しないと事業実施はできない

議員 令和6年産麦は収穫前の大雨で根腐れし、それが原因で倒伏や節折れしてしまい収量に大きく影響した。以前行った暗渠排水の設備の機能が落ちてきていることも要因にあると思われる。暗渠排水補助事業はいつ実施したのか。またその対象面積は。

地域振興課長 鉾害復旧事業で約872畝、平成17年に地域水田農業支援緊急整備事業で約604畝、平成25年に農業基盤整備促進事業で約205畝の事業を実施した。

議員 年数が経過し機能が落ちてきている。再度暗渠排水の補助事業の実施ができないか。

町長 暗渠排水補助事業は、耐用年数23年を経過しないと事業実施ができない。ただし、今まで事業を行っていない農地（約200畝）については、ニーズ調査等を検討したい。

いる。先進地の事例等も参考にし、事業を実施していただきたいが。

町長 先進地の事例も参考にしながら、江北町らしい仕組みをつくっていく。

酒井 明子
さかい あきこ
議員



高齢者補聴器購入助成と 軟骨伝導補聴器の窓口設置を求む

町長

助成は引き続き最新の学術的な報告も含め検討していきたい
コミュニケーションの手段としてUDトーク機器を窓口設置
予定

議員

現代医学ラン

セット2024の研究
発表で、高齢者の難聴
は認知症のリスクを高
める要因の一つで、認
知機能の低下を引き起
こすため、難聴を早期
に改善することが認知
症予防に非常に重要で
あると示された。高齢
者補聴器購入助成制度
は、難聴を持つ高齢者
の経済的負担を軽減し、
自身に合った補聴器を
手に入れることができ
るよう支援する制度。
心身ともに健やかに過
ごし、地域社会で積極
的に活動でき、生活の
質の向上は、ひいては
健康寿命の延伸、医療
費の抑制に繋がる。補
聴器購入助成を求める。

健康福祉課長

難聴が

認知機能に及ぼす影響
は、2017年エビデ
ンス不十分。2020
年確立されていない。
2024年難聴に対処
することで認知症のリ
スクを減少させ得る報
告が以前より少し強い
形になっている。また、
補聴器の有効性を示す
研究結果が増えつつあ
るが、新たに助成制度
を設けることは考えて
いない。

議員

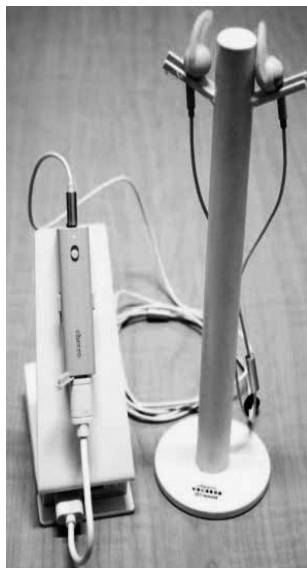
60歳以上の20人

に1人が罹患する認知
症、WHOはリスク低
減に難聴の管理を推奨
しているが。

町長

健康寿命の延伸

やQOLを高める色々
な取り組みを行っている。



骨伝導補聴器の
窓口設置を求める

検討していかなければ
いけない時期にきてい
る。引き続き最新の学
術的な報告も含め検討
していきたい。

議員

軟骨伝導補聴器

は2万円台と安価で、
耳をふさがず周囲の音
も聞こえる。また消毒
もし易いため役場の窓
口に設置を求める。

町長

コミュニケーション

シオン条例の制定と併
せ難聴だけでなく、耳
が不自由な方、外国の
方も含めコミュニケーション
の手段としてUD
トーク機器を窓口
に設置する予定。

部活の地域移行、近隣市町との連携を求む

教育長

大町町と連携し、取り組んでいく

議員

地域のスポーツ、

文化芸術活動の環境を
整備し、子ども達の多
様な体験機会を確保す
るため、近隣市町と連
携し、協力体制を取る
ことを求める。

教育長

拠点校方式の

合同部活動と認定地域
クラブへの移行の2つ
の方針で進める。合同
部活動は、大町町と連
携し、取り組んでいく。
江北中に設置されてい

避難所の空調設備工事中の危機管理は

町長

早めに工事期間中の代替え案
を町民の皆様にあらかじめお知らせ
するようにしたい

議員

ネイブルの多目

的ホールとさわやかス
ポーツセンターの空調
設備工事が令和7年7
月1日から同時期に開
始されるが、工事中に
避難所としての利用は
可能か。

総務政策課長

ネイブル

の工事期間は、令和
7年10月から令和8年
2月の予定。工事は、
エリアを分割し実施す

るため避難所として半
分は使用可能。さわや
かスポーツセンターは、
令和7年7月から11月
までに天井吊り下げ型
の空調設置を予定して
おり、その期間は、利
用できない。

町長

早めに工事期間

中の避難所の代替え案
を町民の皆様にあらか
じめお知らせするよう
にしたい。

ない部へ入部希望があ
れば、受け入れ態勢を
検討してもらうよう協
議を始めた。

古賀 里美 議員



町民のニーズにあった町営タクシー事業制度設計の進捗状況は

町長

現在のタクシーの取扱いを前提に具体的に決めていくことが基本的な考え



どうなる 町営タクシー

議員 令和8年4月から事業を開始予定としている町営タクシーだが、自ら品定めをした家具、買い物代行では難しい家電製品、菜園用の土など、運転手が物を一緒に運ぶことも想定しているか。

町長 町営タクシー事業は、長期的展望の中で町内業者の継続が困難となったときに代わるものとして、町が仕組みを作っていくことが前提。そのため現在のタクシーの取扱いを前提に具体的に決めていくことが基本的な考えであり、物を運ぶことも現状あると想定している。



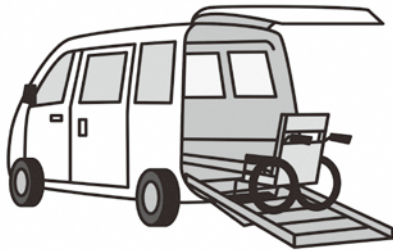
ペットとの乗車は可能か？

議員 家庭菜園用の土など、汚れるものの運搬には、軽トラックが必要だと思うが。

町長 物を運ぶことが主要望であれば、別に考える必要がある。運搬がメインであれば助け合いの事業も様々ある。

議員 町内では約600世帯がペットと一緒に生活されている。運転手も含め、動物アレルギーなども考慮すべきだと思うが、ペット専用のタクシーを考えているか。

町長 ペット専用のタクシーは考えていない。ペットも家族という考えは大変一般化していると思う。タクシー事業者さんに、今の取り扱いもきちんと聞かせていただき、それをベースに議論していく。



誰もが利用しやすい車両の導入を

議員 使用する車両は高齢者・体が不自由な方などに配慮し、ドア・ツアー・ドアが望ましいと思うが、町営タクシー事業で導入する車両はどのような車種を予定しているのか。

町長 横開きのドアで比較的車高が高いものが、乗り降りしやすい、いいかと思っている。



武雄市役所内 健康ステーション

庁舎内に健康ステーション（ベジチェック）導入の検討を

健康福祉課長 現時点では庁舎内に健康ステーションの設置は考えていない

議員 健康な体作りには、野菜の摂取が大切だと思うが、町では野菜の摂取について何か啓発活動はされているか。

健康福祉課長 広報に

栄養、食に関する記事を毎月掲載しており、ライフステージに応じた栄養指導及び普及啓発活動を実施している。

議員 健康ステーションには野菜摂取量が一



健康のために野菜を摂取

目でわかるベジチェックや、体の脂肪を測る体組織計・骨密度測定機器などが設置されている。測定結果には、運動や食事のアドバイス等が記載されており健康維持に繋がるため、ぜひ庁舎内に健康ステーション設置の検討をお願いしたいが、どうか。

健康福祉課長 現時点では庁舎内に健康ステーションの設置は考えていない。

田村 康
議員



ごみの不法投棄防止対策について

町長 ごみの不法投棄は犯罪であることを認識してもらう必要がある

議員 町道に多くのごみが捨てられており、ごみのないきれいな町づくりを目指したいと思うが、不法投棄に対する町の予算とその内容、不法投棄防止の看板や監視カメラの設置、不法投棄がある場合の町の対応を教えてください。



回収したごみ

町民生活課長 不法投棄の撲滅に向けて、令和5年度に江北町不法投棄防止対策協議会を設置。不法投棄対策として、令和5年度から6年度にかけ、大規模な不法投棄箇所2か所、小規模な不法投棄34か

所の投棄ごみを撤去しており、予算総額は210万円で、財源は県の不法投棄防止対策等支援事業補助金を活用している。

不法投棄防止の看板は現在8か所に設置、令和7年度は9か所目を上惣東堤周辺に設置予定。監視カメラは駅南交差点付近に設置している。不法投棄がある場合の町の対応は、道路管理者ごとの対応になるため、町道は町職員が対応している。

議員 江北町は他の町と比較しても廃棄物監視員の人数が少ない。廃棄物監視員を増やすことはできないか。これから町をよりきれいにするための対策などの考えは。

町民生活課長 監視員の増員については、監視員を設置している市町のごみの回収実績や費用対効果も含めて研

究させていただきたい。町をきれいにする対策については、補助金を活用した大規模な不法投棄箇所1か所の撤去を予定している。

町長 ごみの不法投棄そのものは犯罪であり、

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定により5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金に処されることを認識していただく必要がある。

道路工事、水路への影響は

基盤整備課長 道路工事による水路への影響は変わらない

議員 町道門前く畑川線の道路拡幅による周辺水路に対し、大雨の影響により水路へだけではなく、木や竹が流れ込み危険な状態となっていた。5年前のような大雨になったとき、洪水対策として、今の水路のままで大丈夫か。

基盤整備課長 現在整備を行っている町道門前く畑川線の道路拡幅工事によって交差点部分の形状は変わってい



道路工事周辺の水路

るが、雨水の排水はこれまで同様に既存の水路へ流れるようになっている。道路工事による水路への影響は変わらないと考えている。

バス停留所の安全対策は

基盤整備課長 バス停留所の移設は3月末を予定



不法投棄されたごみ

議員 町内循環バス、バス停留所の安全対策で、小田商店街入口バス停留所の移設工事はいつ頃になるのか。また、これまで同様に移設場所には屋根や椅子も設置される予定か。

基盤整備課長 バス停留所の移設工事は、3月末を予定。屋根と椅子の設置は、先ずはバス停留所の移設を優先しているため、今後バス会社と協議していく。

江頭 義彦 議員
えがしら よしひこ



区の公民館の早急な環境改善を

こども教育課長 畳の取替えは、補助の対象になっていない

議員 昨年、地区の公民館を暑さ対策の避難所として開設された地区は何地区あったか。

総務政策課長 令和5年度より熱中症警戒アラートが発表された日に、涼める場所としてエアコンがある公共施設4か所を熱中症避難所として開設した。令和6年度からは、町民が身近な場所でも避難して暑さをしのげるよう

に各地区の集会所を避難所として開設を各地区にお願ひした。熱中症避難所として開設された地区は、16地区15か所。

議員 開設した地区からの要望、また開設されなかった理由は。

総務政策課長 飲料水の配付の要望や暑さをしのぐ場所になったことに加え、住民同士の交流の場となり大変よかった等の意見があった。開設されなかった

地区の意見は、対応する人がいない等があり、町が6月の区長会で依頼したため、地区内での議論の時間が少なかったことが、開設に至らなかった要因と考えている。今後多くの地区で開設いただくよう、早めに依頼をした

議員 畳の改修について補助ができないか。

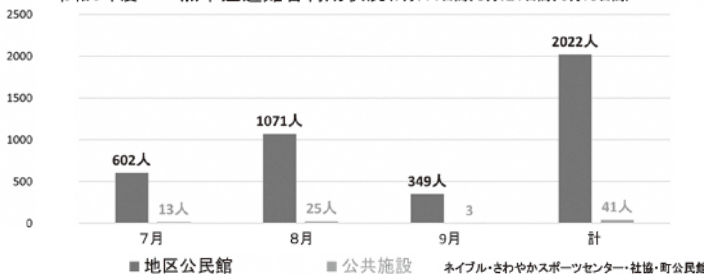
こども教育課長 畳の取り換え等は、交付金要綱で経常的な維持管理費とされており、現在、補助の対象になっていない。

町長 令和6年度から公民館を熱中症避難所として開設した。町の取り掛かりも遅かったが、施設等の管理の問題、立ち合いの有無等も課題として上がっている。しっかりと継続的に取り組みながら、さらに充実させていきたい。

議員 各地区の公民館で町の整備補助金を活用した改修の実績は。

こども教育課長 令和元年から令和6年までの実績で、全体で16件、金額は約936万円で、内訳は、屋根瓦、雨ど

令和6年度 熱中症避難者利用状況(7月:11日間、8月:21日間、9月:5日間)



「読書のまち・江北」を宣言してはどうか
教育長 読書環境を点検し、整備充実に努めたい

議員 スポーツの町宣言は、継続中か。また今後の取組みは。

こども教育課長 宣言は、

昭和51年10月10日に制定され、現在まで49年間継続している。今後は、県が推進している「佐賀スポーツピラ

ミッド構想」の視点も加え、町民一人一人がスポーツを理解し、生活の中に取り入れ、健康でたくましい心と体をつくる意識を持つてもらえるように取り組んでいきたい。

議員 ノーテレビ、ノーゲーム、ノースマホデーの取組みは何年目になるのか。

教育長 平成19年度にスタートしており、16年目になる。



スポーツの町 宣言

議員 「読書のまち・江北」を宣言してはどうか。

教育長 町内の読書環境を見ると子ども達が読書に親しむ環境はあるが、さらに蔵書の充実や読書推進に向けた取組みが必要だと思う。宣言は、趣旨に共感できるが、まず町内の読書環境を点検し、整備充実に努めることが必要だと考えている。

町長 町の読書環境、読書習慣が他より劣っているとは思わない。宣言にこだわらず、環境の充実を教育委員会に期待している。

三苦 紀美子 議員



エキ・キタへの移動手段について

地域振興課長

利用者の駐車場を確保

新たな移動手段として町営タクシー事業が検討されている

議員 令和4年6月議

会で、開業当初のエキ・キタへの移動手段の質問に対し、「バス路線でなく、多様な移動手段を確保又は提案していく」と希望ある内容の答弁だった。

1月の平日、正午に現地を尋ねたが、人影は一人も認められず残念な光景を目にした。行政はどのような動きをされたか。

地域振興課長 令和6

年6月議会では、30年後を展望し、いたるところにバスを走らせるのではなく、多様な移動手段を開発し、確保提案していくことがテーマと答弁した。駐車場確保は、JR九州の協力で駐車料20分間無料とした。また、店舗北側を整地し駐車場としてエキ・キタ利用組合に貸付けを行った。新たな移動手段として町営タクシー事業を検

討。令和8年4月開業を目指している。

町長 エキ・キタの現状には、私自身も問題意識は持っている。第

1期の3年間の期間が終わり、これからの第2期に当たっては、第1期の反省を踏まえ北口の賑わい復活に一步でも二歩でも近づくよう取り組んでいく。



正午のエキ・キタ

下水道における 不明水について

町長 不明水が発生するという前提で対策を取らねばならない

議員 令和2年9月議

会において、平成30年

9月に確認された降雨時にマンホールからの不明水が1・6kmと範囲が示され、今後も追

跡調査を行うとされたが、調査結果は出たか。

基盤整備課長 令和元

年から5年までの5年間で551か所のマンホール点検を実施。不明水の原因となるものは見つかっていない。

議員 要対策箇所マン

ホール72か所、公共ます6か所が示されているが、現在の状況は。

基盤整備課長 点検結

果による対策が必要なマンホールは、ストックマネジメント事業により9か所のマンホール蓋の交換を行っており、今後も事業計画に基づき同事業を活用しながら対策を図る。

議員 不明水等起因

した陥没による人身事故の発生が懸念されるため、早急な原因究明

が必要と思うが。

町長 原因を徹底的に追及するよりは、不明水は発生するものだという前提で、対策をと

る必要がある。対策として簡易トイ

上惣の真空ポンプについて

基盤整備課長

現在交換を行い、正常運転している

議員 昨年9月、産業

厚生委員会現地視察の結果、ポンプモータのケーブル更新が早急に必要との報告を目にした。

11月に状況を確認したところ6月に電動弁の故障で事故が発生し、発注済と回答があったが、11月まで交換がされていないことに疑問を感じるが。

基盤整備課長 現在、

交換を行い、正常運転している。

レの配布を行った。

町民に不便をかけない、安全確保、安心を実感してもらうことに労力を割いた方がよいと思う。

議員 耐用年数を過ぎ

たと思われる3台、1台の故障で2台に負担がかかり、支障が発生しなかったのか。

基盤整備課長 ポンプ

に少し不具合が発生したが、予備のポンプを使用し、支障なく稼働している。

町長 住民の皆様の生活を脅かすことにならないように、先を見て備えに備えを重ね取り組んでいきたい。

土淵 茂勝 議員
どろぶち しげかつ



低所得者対策の充実を求める！

町長 町としてでき得ることはやらせていただきたい

議員 要介護認定4、5の方が自宅や有料老人ホーム等で介護され



福祉対策の充実を

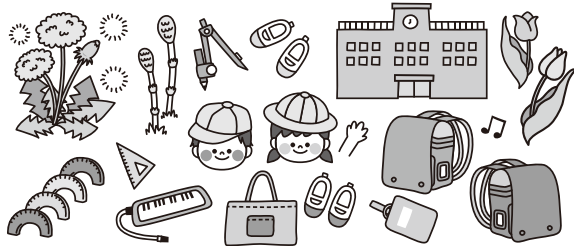
健康福祉課長 障害者加算の支給漏れがないかは、現在、杵藤保健福祉事務所で調査中。

議員 県内で生活保護費の障害者加算の支給漏れがおきている。町は、この問題の調査をされたか。

議員 町で家族介護料加算の対象となる生活保護受給者はいないか。
健康福祉課長 現在、杵藤保健福祉事務所に於いて調査中となっている。町では該当する方はいない。

健康福祉課長 今後は、受給対象となる方の確認方法、対象者への情報伝達の方法を考えていきたい。
町長 必ずしも町の所管でないものもあるが、町としてできることはやっていく必要がある。もう一度、制度を確認させていただき、町としてでき得ることはやらせていただきたい。

ている場合、申請により特別障害者手当が支給される可能性がある。この制度を周知徹底し、申請の手助けをしていただきたいが。
健康福祉課長 町のホームページに情報を掲載、また、健康福祉課窓口にはパンフレットを設置している。
議員 地区の事情に詳しい民生委員さん、区長さんなどに相談し、対象者がいないかどうか詳しく調査してほしいが。



対象品目・援助の拡充を

議員 就学援助制度を充実してほしいため、二点、要請したい。
一つは、準要保護の認定基準を生活保護基準額の1・5に引き上げて対象者の枠を広げること。もう一つは、対象品目・援助内容の拡充をお願いしたいが。

就学援助制度の拡充を求める
教育長 現在の基準で必要な家庭への支援はできている

教育長 制度は、適宜見直しを行っており、経済的負担が大変大きいことを鑑み、新入学用品は8月から3月に支給するよう変更した。県内すべての市町で、認定基準は、1・3以下となっており、現在の基準で必要な家庭への支援はできている。対象品目も、進学に必要な品目をカバーできている。
町長 現状の内容で足りているかどうか、検証も必要。先のことを考えて必要な見直しはやっていく必要がある。町長部局としても、注視していきたいと思っている。

議員 発がん性の恐れが指摘される有機フッ素化合物による高濃度汚染が、工場や廃棄物処理場周辺の河川、湧水や土壌、飲料水から確認され健康への影響が各地で問題になっている。飲み水、農業用水の検査をされているか。
町民生活課長 飲み水の検査結果は、定量下限値以下で、安全性に問題はないとの報告を佐賀西部広域水道企業団から受けている。農業用水は、県内でPFASを含めた水質検査を実施している市町はなく、法的義務もないため現在実施していない。

PFASの
チェックを

町民生活課長
飲み水の安全性に問題はない

池田 和幸
いけだ かずゆき
議員



下水道のメンテナンスは

基盤整備課長

管路施設の点検、マンホール管口のカメラ調査等で、年間110か所ぐらいの点検、整備を行っていく

議員 埼玉県八潮市で下水道管の破損が原因とみられる道路陥没が発生した。県内には、八潮市と同じ大型下水管はない。下水管理は、市町がしており、県内で下水道管が原因の道路陥没は起きていない。町は、平成7年度から農業集落排水事業を実施し、平成11年度に整備が完了している。公共下水道事業は、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的として整備が進められ、平成14年度に供用開始となっている。農業集落排水事業は、施設の老朽化が懸念されるが、長寿命化や最適化の検討はできているのか。

基盤整備課長 平成25年に機能診断を行った結果、機能保全計画を策定し、機械・電気設備や真空弁の更新を行っている。令和7年

度からは、国の補助を活用し、最適整備構想を策定し、長寿命化に取り組む。

議員 公共下水道の接続率は、

基盤整備課長 接続率は、82・9%（令和6年3月末）。

議員 令和6年度末までの下水道事業会計の地方債残高は、

基盤整備課長 36億7300万円。

議員 7年度の当初予算のストックマネジメント事業費に約7800万円が計上されているが、起債の増額につながるのでは。

基盤整備課長 改築修繕事業により整備更新を図るためには、国庫補助金の活用や交付税措置がある下水道債の借入が必要。ただ、公共下水道の起債償還は令和7年度がピークで以後、減少傾向になる。

議員 公営企業会計の適用により、経営状況が分かりやすくなったのか。

基盤整備課長 損益計算書や貸借対照表などの財務諸表を作成すること、経営状況や資産状況、また借入金額を正確に把握することが可能となり、財政状況が明確になった。

議員 地盤変化や振動、地震等の災害、硫化水素による劣化や外的影響により下水道管が破損することに対する今後の対応は、

基盤整備課長 管路施設の点検、マンホールの管口のカメラ調査等で年間110か所ぐらいを点検し、必要な箇所は整備を行っていく。

議員 玄海町の北部の浄化センターが故障し大変な事態となっているが、我が町のクリーンセンターは大丈夫なのか。

基盤整備課長 処理については問題なく稼働しており、不具合も現状、見つからない。



東分汚水中継ポンプ場



江北町クリーンセンター

議員 合併浄化槽についての考えは、

町長 合併浄化槽の場合、流末を確保する必要がある。また、道路関係も一緒に検討する必要がある。これから町として明確にしておく必要がある。

議員 合併浄化槽に対する基本的構想は、

町長 これからの新しい時代の町の排水を考えれば、合併浄化槽は重要な要素の一つだと思う。ビジョンを共有していく必要があると思う。



新しい時代の排水 合併浄化槽

西原 好文 にしはら よしふみ
議員



町の公共施設等総合管理計画の進捗状況は

町長

施設については、ぜひ実効性のある計画、またはその仕組みの見直しをしたいと思う 私自身が直接関わっていききたい

議員 町の公共施設等

総合管理計画が平成29年4月に策定されているが、担当課において計画に基づいた改善がされているか。

総務政策課長 町の公

共施設は全体で56件ある。日常的な維持管理はできており、修繕等が必要な場合は随時対応し改善を行っている。

議員 令和元年、「町

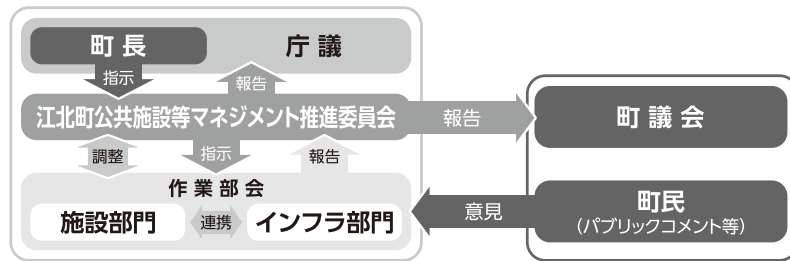
公共施設等マネジメント推進委員会」を設置しているが、現在までその委員会を何度開催したのか。

総務政策課長 令和3

年6月に数回開催。

議員 町の長寿命化計

画の推進体制である、町施設等マネジメント推進委員会、作業部会が開催されていないが、今後施設の改修等の順番、計画推進にどのように取り組んでいくのか。



個別施設計画の推進体制

町長 施設については、ぜひ実効性のある計画また、その仕組みの見直しをしたいと思っている。私自身が直接関わっていく必要があると思う。

議員 今後多額の費用が必要な施設は。また、その財源は。

総務政策課長 施設は、

庁舎、老人福祉センター、小学校等で、財源は、公共施設等適正管理推進事業債等。

議員 現在、全国各地

で色々なインフラ施設の事故が発生している。公共施設等適正管理推進を活用した取り組みを急ぐべきだと思うが。

町長 今後の取組みに

ついては、施設を残すもの、取り壊すもの、統廃合するものなどの基本的な方針を立てた上で財源等の協議も進めていきたい。

議員 今計画の第1期

目が来年、令和8年度までとなっている。計画の見直しは。

町長 令和8年度の計

画終了を待たずに実効性のある計画、委員会の組織も含めた仕組みの見直しをしたい。

町の道路整備（町道・農道整備）の進捗状況は

町長 町道全体として安全対策を含め計画を立てていきたい

議員 令和6年9月議

会において、新しく東分下惣線が町道に認定された。旧農道について一日も早い改良工事が必要だと思うが。

基盤整備課長 旧農道

は、ひび割れや、ポットホール等が生じており早急な整備が必要であり、整備をする上で地域の耕作者との協議が必要。



改良が必要な東分～下惣線

町長 町道全体として

安全対策を含め計画を立てていきたい。

議員 農道の法面張コ

ンクリートは多面的交付金事業で各区が長寿命計画に取り組んでいる。町道でもできないか。

町長 町の基盤として

考えていきたい。計画的、政策的、戦略的ビジョンをもって計画を立てて取り組んでいきたいと考えている。



整備された法面

総務常任委員会

問 4月から製品プラスチックの回収が始まるが、町民の利便性を考え、民間事業所内にも回収ボックスを設置するよう町から依頼できないか。

環境係長 紙、ペットボトル等は回収することで業者に利益があるが、廃プラスチックの場合、回収による利益はなく、また収集するためには、許可を受ける必要もあるため民間業者に回収ボックスの設置をお願いすることは難しい。

問 いつから町内の郵便局でマイナンバーカードの電子証明書更新手続きができるようになるのか。

町民生活課主幹 マイナンバーカードの電子証明書の有効期限は、発行から90日の誕生日までとなっている。

令和7年9月から町内2つの郵便局でも更新手続きの受付を開始する予定。
使用する機器の調達が早めにできれば9月より早く受付を開始できるようにしたい。

総務常任委員会
町内視察

◆期日 3月13日

白石町教育支援室コンピュータースペース「あい」を視察した。



明るい空間の支援室「あい」



畳のあるスペース

◆B & G全天候スポーツ広場

屋根の軒先の修理が完了したとの説明があり、現地を確認した。修理は、北側のみ行われており、南側はまだのようだった。担当課で再度確認をしていた。



完全な修理を望む全天候広場

◆ヤマト運輸

佐賀江北営業所
(4月から営業開始)



4月から営業開始 ヤマト運輸 佐賀江北営業所

ヤマト運輸の進出に伴い新しく町道となった東分下惣線に隣接している。
大型車両の出入りや交通量の増加等、心配な面もある。また通学路も近くにあるため、担当課は日頃から状況等の確認をお願いしたい。



町に新たな物流の拠点が誕生

条例改正

●刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

(全員賛成で可決)

●江北町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

(全員賛成で可決)

●江北町非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例

(全員賛成で可決)

●江北町職員の勤務時間、休暇等に関する

条例の一部を改正する条例
(全員賛成で可決)

●江北町個人番号の利用等に関する条例等の一部を改正する条例
(賛成多数で可決)

●江北町廃棄物の処理及び清掃に関する条例等の一部を改正する条例
(全員賛成で可決)

●白木パノラマ公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
(全員賛成で可決)

●江北町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
(全員賛成で可決)

人権擁護委員
候補者の推薦

納塚 定生氏(再任)
(推薦同意)

産業厚生
常任委員会

問 高齢者祝い金事業で予算を89万5000円減額した理由は、

介護保険係長 当初は、支給対象を208名と想定していたが、支給するにあたり、基準日

で対象者を再度抽出した結果、194名と見込より支給対象者が少なかったため予算を減額した。

問 出産・子育て応援金を大幅に減額補正しているが、理由は、



出産・子育てを応援

福祉係長 出産・子育て応援金は、出産準備を支援する「出産応援金」と出産後の子育て

費用を支援する「子育て応援金」の2つがある。「出産応援金」に

ついては、対象者となる妊娠の届け出をされる方がどれくらいになるのかを予測すること

が困難なため予算を大幅に減額した。

問 ふたつ星が江北駅に停車した際に「おもてなし」をしているが、どのような商品が販売されているのか。

振興係長 主にエキ・

キタ店舗の方が販売をされており、商品は、プリン、しょうゆ、フルーツサンド、清涼飲料水、かしわめし、お弁当等を販売されている。



駅ホームでおもてなし

問 農業用施設維持管理スマート化事業（ラジコン草刈り機）

購入予算が約124万円減額補正されている理由は、

地域振興課長 5者による入札を行った結果、

見込より安価に購入することができたため。

問 住宅・建築物耐震改修事業の耐震診断委託料や補助金予算が減額されているが、申請はなかったのか。

建築係長 予算は、耐

震診断業務委託が2件、ブロック塀の解体に対する補助金は2件の申請があると見込んでいた。耐震診断の相談は3件あったが、実施には至らず、委託料、補助金、どちらの予算も減額となった。



耐震診断

産業厚生常任委員会 町内視察

3月13日、当委員会に付託された議案、及び関連した議件について所管課職員とともに現地視察を行った。

◆東古川排水施設



東古川排水施設付近

令和7年度、水路に堆積した泥土の除去、葦の撤去予定

◆小田商店街入口バス停



4月から移動するバス停

条例改正

障がいの有無にかかわらず、全ての町民が互いの人格、個性を尊重しあう共生社会の実現を目指し、3つの条例が制定された。

●江北町手話言語条例（全員賛成）

●江北町情報コミュニケーション条例（全員賛成）

●江北町手話言語条例及び江北町情報コミュニケーション条例の制定に伴う関係条例の整備に関する条例（全員賛成）



条例可決後、関係団体と記念撮影

義務教育学校に関する特別委員会

3月議会の初日、吉田教育長は「教育課題解決に向けた今後の方針について」所信表明された。それを受け、3月11日、『義務教育学校に関する特別委員会』を開催した。

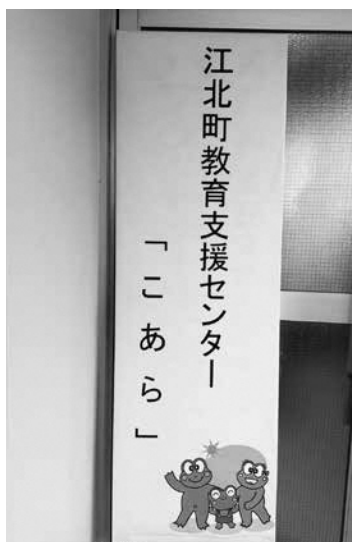
当日は、午後5時までとされている会議終了時刻を超過するほどの白熱した議論が交わされた。吉田教育長より教育課題解決に向けた今後の方針について項目ごとに説明があり、各項目別に質疑応答を行った。

①「学力向上」については、英検検定料を町

で負担する事業等、英語だけに特化し過ぎではないか。英検を受験するかどうかは子ども達の自主性に任せ強制すべきではない。町内の施設を利用し、勉強する場の提供をしてはどうか等の意見が出た。

②「部活の地域移行（子どもの居場所づくり）」は、拠点校方式の合同部活動と認定地域クラブへの移行の2つの方針が示され、大町町との連携を計画されているが、移動手段を検討すべきとの意見が出た。

③「教育支援センター」



4月1日
教育支援センター「こあら」
郷土資料館 3階に開所



江北町教育支援センター「こあら」内

は、設置すること自体は反対ではないが、設置場所については反対意見が多く出た。不登校の児童、生徒が20数名いるという現状を鑑み、スピード感を持って対処すべきとの意見が出た。

④「施設老朽化対策」は、令和3年に作成された学校改修計画に沿った改修を進めていけば、老朽化対策はもって進んでいた。ここに来てまた修繕の優先順位をつけるのはおかしい。また、何度となくトイレの話が出てくるが、便座自体を変えるという根本的な改善が必要では無いか。といった意見があった。

江北町はオーストラリアのエンカウンター・ルーサランカレッジと国際交流に取り組んでいます。「こあら」はオーストラリア固有の動物であり、子ども達にも人気ものです。母親に抱かれていた子が「こあら」は、不登校の子ども達を温かく見守り、支援を行う教育支援センターのイメージに合っています。

英語の学力向上や国際交流に取り組む江北町のめざす姿とも合致しており、子ども達に

れたが、納得できないところが多々あった。今後も町の子どものため、町の取組みを注視し、適宜改善を求めている。

江北町 教育支援センター 「こあら」の由来

も覚えてもらいやすい愛称であると考えて名付けられました。



議長交際費の公表

議長が町議会を代表し、対外活動などのために支出した交際費を公表します。

○交際費支出状況○

(令和7年1月)

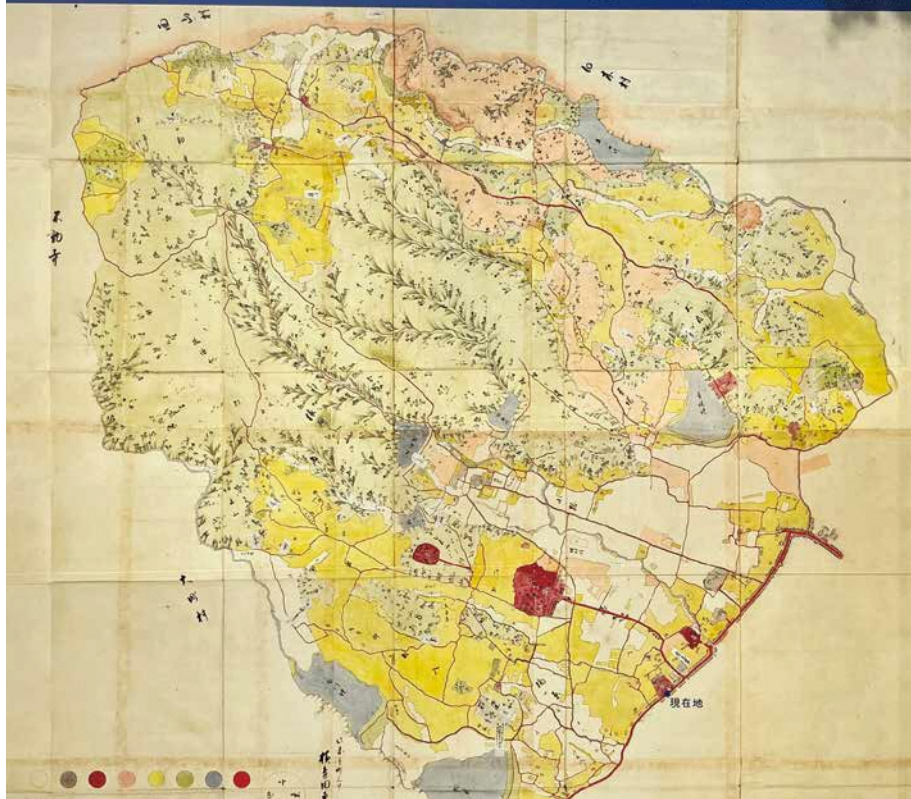
3月支出

項目	件数	支出額
会費	1	5,500
合計	1	5,500

嘉永7年(1854年)鍋島藩作成〈上小田絵図〉看板 除幕式

横辺田東郷上小田村絵図(嘉永七年)

原本(公益財団法人)鍋島報効会所蔵
令和6年度江北町地域活性化補助金活用



観音下区で町の地域活性化補助金を活用し、標題の看板を作成され、馬頭観音広場に設置されました。

看板の原図は江戸時代嘉永7年に鍋島藩が絵師に描かせた貴重な資料であり、小田地区繁栄の証拠となるものです。

町民の皆さん、是非一度、御覧ください。



全国町村議会議長会特別表彰

町村議会議員として議会の運営及び地域の振興発展に特に顕著な功績があったとして、井上敏文議長が表彰されました。

井上議長略歴

平成23年5月 初当選、現在4期目
令和5年5月～ 江北町議会議長



編集後記

「暑さ寒さも彼岸まで!」という通り、3月20日の春分の日から、気温20度を超える日もありました。編集しながら、窓越しに御嶽山に目をやると、桜が咲き始めています。

ところが、桜山をはじめ、天子社や平山、町内各地の桜が満開を迎えた30日には「春冷え」となり、翌日の朝には、麦畑は薄霜で白化粧。日々変化する気温に自然も人も戸惑っています。

(土淵)

議会広報委員会

委員長
副委員長

池田 和幸
土淵 茂勝
田村 康
古賀 里美
酒井 明子

